

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教員氏名	
石渡 華奈 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：対訳 21世紀に生きる君たちへ</p> <p>著者：司馬遼太郎（ドナルド・キーン監訳，ロバート・ミンツァー訳）</p> <p>出版社：朝日出版社 ISBN：978-4255010441</p>	<p>戦前・戦中・戦後の激動の時代を生き、新聞記者から歴史小説家となった司馬遼太郎が小学校国語教科書のために書き下ろした「21世紀に生きる君たちへ」（6年）など3編を対訳で収めています。</p> <p>「私の人生は、すでに持ち時間がない。例えば21世紀というものを見ることができないにちがいない。君たちは、ちがう。21世紀をたっぴり見ることができるばかりか、そのかがやかしいにない手でもある」そう語る著者はさらに、その輝かしい担い手である若者たちに願います。「君たちは、いつの時代でもそうであったように、自己を確立せねばならない。——自己に厳しく、相手にはやさしく。という自己を」「自然物としての人間は、決して孤立して生きられるようにはつくられていない」</p> <p>助け合うこと、いたわりを持つこと、他人の痛みを感じる。21世紀に生きるわたしたちは、できているのでしょうか。こんな時代だからこそ、今の若者たちに読んで欲しいと思います。</p>
<p>② 図書名：それでもなお、人を愛しなさい——人生の意味を見つけるための逆説の10カ条</p> <p>著者：ケント・M・キース（大内博訳）</p> <p>出版社：早川書房 ISBN：978-4152084392</p> <p>③ 原著 Anyway 著者：Kent M. Keith 出版社：Berkley ISBN：978-0425195437</p>	<p>この10カ条は、著者がハーバード大学2年在学中、弱冠19歳のときに、高校生徒会リーダーたちに向けて書いた小冊子「リーダーシップの逆接10カ条」がもとになっています。マザーテレサが感銘を受け、「カルカッタの孤児の家」の壁にその言葉を書きとめたことで、マザーテレサの言葉として世界中に広まりました。</p> <p>世の中、理不尽なことで満ちあふれています。何かをしようと一歩踏み出すと、さまざまな障害や落とし穴が待ち構えています。でも、「どうせ」と考えて何もしないか、「それでもなお」と考えて何かをするかで、自分の人生は変わってきます。本書は、自分が心から正しいと思えることを行動していくことが、本当の幸せな気持ちを得ることにつながり、そして人生が豊かになると教えてくれます。得をするからやるのではなく、正しいことだからやるのです。できるのです。</p> <p>原著“Anyway”の英語も読みやすいので、原著を読んでもみるのもおすすめです。</p>